

2026 Mar-Apr

T.P.A. Newsletter

今月号のご案内

P1 お知らせ

P 2-3 講師コラム ~卒業式の思い出~

“Memories of graduation ceremony”

P4 日本人コラム ~ほぼ英語で行う教室環境~

Mostly English Classroom Environment

◆イースター(復活祭)クイズ

イースターの日は「春分の日後の最初の満月の次の日曜日」です。毎年イースターの日は異なり、2026年は4月5日の日曜日がイースターです。

では、イースターのクイズ3問です! *答えはP3の下部

Q1 In which country did the tradition of the Easter Bunny originate? イースターバニーの伝統はどの国で始まったとされていますか?

A) USA B) Germany C) UK



Q2 What flower is considered a symbol of Easter?

イースターのシンボルとされる花は何でしょう?

A) Rose B) Lily C) Tulip

Q3 What do Easter eggs symbolize?

イースターにおいて卵は何を象徴していますか?

A) New life/Rebirth B) Spring C) Chocolate

◆Razプラスのリーディングレース

当校の小学生~中高生が利用しているアメリカのリーディングアプリRaz-plus。今年も読んだ本の数を一年を通して競っています。3月14日(土)が今年度のレース最終日となり、上位5位が決定します! 上位5名はTPAドル\$10の賞金がもらえます!



◆当校のLINE公式アカウントぜひご登録ください。

「英会話 TPA東京パスポート学院」

tokyo_passport_gakuin

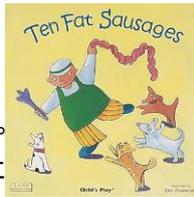


https://www.facebook.com/gakuin.co.jp

ぜひフォローお願いします♪



◆英語絵本、CD、DVD販売終了!4月29日まで!



当校で英語絵本の販売を始めたのは17年前。当時は英語絵本が近隣の書店になく、直接手にとりお子様にお気に入り絵本を見つけてもらえればと始めました。多様な絵本が手に入る現在、当校での販売は終了とすることといたしました。当校で販売している JYBooks シリーズの絵本は CD 付で朗読とストーリーが歌で楽しめるようになっています。Ten Fat Sausages は手遊び歌で小さいお子様にお勧めです。また、「しかけ絵本」や”I SPY”、人気の David シリーズ、エリック・カールさんの絵本がお勧めです。販売終了まで全て **10%オフ**になりますので、ぜひご覧ください。*リーダーは割引対象外となり今後も販売予定です。

◆ボーリングイベント 小学生~高校生対象

4月29日(水) 10:30 am~ 立川スターレーン

詳細については改めてご案内します。

ぜひ予定をあけておいてください♪



◆日本人講師による中学英語クラス

教科書準拠教材で学校の先取り授業の中学英語クラスは、3月より新学年クラスがスタート! 日本人講師が分かりやすく丁寧に指導し、定期テスト対策も行います。

中1・中2・中3 各クラス定員5名の少人数制。

中学生は英会話クラスと中学英語クラスのセット受講で月謝が10%割引になります! お気軽にご相談ください。

◆英検対策講座 少人数制

春期の英検一次対策講座受付中です。その他、ライティング対策、面接対策(対面/AIアプリ)のみもプライベートで対応しております。ご興味のある方はお気軽にご相談ください。

■英検3級グループ講座 春休み集中 火曜~金曜

3月25日~4月6日 13:10 - 15:00

*但し3/25、4/3 は午前中もあり

10:30-12:20 & 13:10-15:00

■英検4級グループ講座 火曜集中

4月7日~5月26日 火曜16:40 - 18:20

*但し5/5は休み 1日 100分 全7日間

・日本人講師が丁寧に分かりやすく指導

・塾専用教材「旺文社 英検トレーニングゼミ」使用

その他、日程が合わない方はプライベートレッスンもごさいますのでお気軽にご相談ください。

TPA Newsletter

March – April 2026

This month your teachers are talking about memories of graduation ceremony.

今月は講師たちが卒業式の思い出についてお話しします！

In Japan, April is the beginning of a new school year for students. The cherry blossoms are usually blooming and entrance ceremonies are being held all around the country. March is the time for graduations. It's the time when your studies are completed and you move on to the next chapter. In the United States, graduation takes place in June.

日本においては、4月は学生にとって新学年の始まりです。桜がたいてい咲く時期で、全国各地で入学式が行われます。そして、3月は卒業のシーズンです。勉強を終え、次の章へと進む時です。アメリカでは、卒業式は6月に行われます。

My high school graduation ceremony took place on the football field of my high school. There were many chairs lined up on the field for the students and the parents were watching from the stands. During the ceremony some teachers and the class's valedictorian (the student with the highest grades) gave speeches. Everyone wore a square cap and a long gown. Our school colors are blue and gold so the boys always wear blue and the girls wear gold gowns. After the graduation all the students move the string of the cap to the other side and then throw their caps in the air. I remember I only threw my cap lightly into the air because I wanted to catch and keep the same cap.



私の高校の卒業式は、高校のフットボール場で行われました。グラウンドには生徒のための椅子がたくさん並べられ、保護者はスタンドから見守っていました。式の間には、何人かの先生やクラスの卒業生総代（最も成績の良い生徒）がスピーチをしました。全員が卒業式でかぶる角帽と長いガウンを身に着けていました。私たちの学校のカラーは青と金色なので、男子は青、女子は金色のガウンを着るのが決まりでした。卒業式の後、生徒全員が帽子の房を反対側に移し、それから帽子を空に投げます。私は軽くしか投げなかったことを覚えています。なぜかというと、自分の帽子をキャッチして、とっておきたかったのです。

I hope the class of 2026 has a great graduation ceremony and good luck in whatever comes next. 今年度の卒業生の方々が素晴らしい卒業式を迎えられ、この先待ち受けている事がうまくいきますよう祈っています。

At my former high school the senior class is called Sixth Form. The academic year ends in December but, as senior students, our final week of classes is at the end of October. It's a very busy week! Final projects and essays, university applications and, in my case, extra rehearsals with the school orchestra for our performance at the school Prize Giving ceremony. Then there's the day all the Sixth Form boys come to school dressed in the girls' uniform and the girls wear the boys' uniform. This is a silly, but fun tradition for the senior class at our school!

私が通っていた高校では、最上級生の学年は「シックスフォーム」と呼ばれています。学年度は12月に終わりますが、最上級生たちの授業は10月末で終了します。その最後の週がとても忙しいのです。最終課題やエッセイ、大学の出願、それに私は学校の表彰式で演奏するスクールオーケストラのリハーサルもありました。それから、シックスフォームの男子生徒は女子の制服を着て、女子は男子の制服を着て登校する日があるのです。ばかばかしいですが、楽しくて、私たちの学校の最上級生の伝統行事でした!

SCHOOL YEARS

AMERICAN SYSTEM			ENGLISH SYSTEM	
School phase:	What it's called:	Age	What it's called:	School phase:
Middle School	6th Grade	11-12	Year 7	Secondary School
Middle School	7th Grade	12-13	Year 8	Secondary School
Middle School	8th Grade	13-14	Year 9	Secondary School
High School	9th Grade (Freshman Year)	14-15	Year 10	Secondary School
High School	10th Grade (Sophomore Year)	15-16	Year 11	Secondary School
High School	11th Grade (Junior Year)	16-17	Sixth Form / Year 12 / Lower Sixth	Sixth Form / College
High School	12th Grade (Senior Year)	17-18	Sixth Form / Year 13 / Upper Sixth	Sixth Form / College

The week ends with a Prize Giving ceremony. The whole school attends and students who achieve top honors in each grade for academics, sports and the arts receive awards. I had a terrible cold and this made me very nervous about giving the speech at the ceremony. I was terrified I would forget the words because my medication made me sleepy or I would sneeze at the wrong moment! After Prize Giving, the Sixth Form students write our final external exams for three weeks in November. Then we go on summer break and have to wait until after the vacation to get the exam results. We don't have a graduation ceremony. My last weeks of high school were very memorable! その週は表彰式で締めくくられます。全校生徒が出席して、各学年で学業やスポーツ、芸術の分野で優秀な成績を収めた生徒が表彰されます。私はひどい風邪をひいていて、式でスピーチをすることが本当に不安でした。薬のせいで眠くなって言葉を忘れてしまわないか、変なタイミングでくしゃみが出てしまわないかと恐怖でした! 表彰式が終わると、シックスフォームの生徒たちは11月には3週間かけて最後の外部試験を受けます。その後は夏休みに入りますが、試験結果は休み明けまで待たなくてはなりません。私たちの学校には卒業式はありませんでした。私の高校最後の数週間は、本当に忘れられない思い出になりました!

- Insaaf

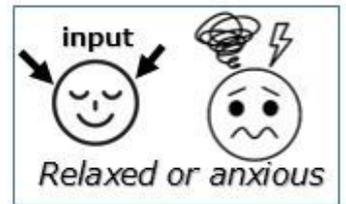
クイズの答え

- Q3 A) New life/Rebirth 新しい命・復活
 Q2 B) Lily 百合は純潔と復活のシンボル
 > 2を語られた伝説から
 Q1 B) Germany (オシター Haws) スイスのウサギが良いたにしているス、色付き卵を持って

Mostly English Classroom Environment ほぼ英語で行う教室環境

新年度に向けて、新たに英会話を始める方が増える時期ですが、この時期によくいただくご質問に、「レッスンは English only ですか?」というものがあります。当校のレッスンは英語中心になるように努めていますが、“English only”をルールとして強制はしていません。母語を完全に排除しない“Mostly English”のアプローチになります。“Mostly English”では、英語中心のレッスンですが、生徒同士が日本語で確認し合ったり、助け合ったり、また講師への質問や返答が日本語になることもあります。日本語が出てしまっても、話された日本語を英語で言い換えて学びにつなげています。

Mostly English の環境では、分からない時には質問したり、クラスメートに確認したりできる安心感があり、理解を妨げることもなく、手助けを受けて伝えられる達成感も得られます。実際に English only の学童に通っていた生徒さんが、「毎日分からないまま過ごし、日本語禁止で、ただ帰宅時間を待つだけだった」と話してくれたこともありました。言語学習では、不安や緊張が少ないほど英語は吸収されやすくなります。度々このことはコラムで触れている「情意フィルター仮説 (Affective Filter Hypothesis 言語学者 Stephen Krashen 提唱)」です。恐怖や不安が強いと、受け取る内容に「フィルター」がかかって入ってこなくなり、習得が妨げられてしまいます。English only の良さもありますが、大切にしたいのは「積極的にコミュニケーションしたいという意欲」と「*自己効力感」を育てることだと考えています。*自己効力感 (self-efficacy) についても以前書きましたが、漠然とした自信とは違い、自らの成功体験などから明確に「自分にはできる」と感じられることです。



動機づけには、「飴と鞭」のように、学習したらご褒美がもらえるからとか、やらなきゃゲーム禁止といった罰による「外発的動機づけ」と、興味を持ち自ら学ぼうとする意欲から生まれる「内発的動機づけ」があります。外発的動機づけは長続きしませんが、楽しい、もっと知りたいという気持ちは継続しやすいです。“English only”と厳しく強制するのではなく、自然と英語で話したいと思える環境づくりに努めています。



また、Mostly English の環境では、ピアラーニング (同じ学習者同士が教え合い学び合うこと) を促進でき、伝えられる・理解できる等、達成感を得る機会が多くなり、自然に内発的動機付けを高めることができると感じています。

週 1 回のレッスンを 5 年間続けたレッスン時間はたった 240 時間。英語は短期間で完成するものではなく、生涯にわたる学びです。スクールの大切な役割の一つは、「レッスン以外でも、そして TPA をやめた後も、自ら英語を学び続けたいと思える気持ちを育てること」だと思っています。英語を通して得た感動や楽しさが、その後の学びを支える土台になります。

新年度も、英語学習に前向きになれるレッスンを提供できるよう、スタッフ一同取り組んでまいりたいと思います。

なお、今回のコラムは 2011 年 6 月号に書いた内容をもとに加筆しました。

15 年も前の原稿だと思うと、時の流れの早さに驚きます。